



ハイフローフューエルコック 取扱説明書

商品番号：03 03 0004

適応車種及びフレーム番号

モンキー/ゴリラ	:Z50J	1300017~2699999
(対応条件有り)	:AB27	1000001~1809999
ベンリーCD50/50S	:CD50	1500001~
(CL50は除く)		
ベンリーCD90/90S	:HA03	1100005~
Ape50	:AC16	1000001~1599999
Ape100	:HC07	1000001~
	:HC13	1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。この製品の取り付けには上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。この製品は上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。車両がモンキー/ゴリラの場合、PC18ピクボアキャブレターキット(ASKDマニホールド)との併用はチョークを作動させるとコックに干渉するために出来ません。車両がモンキー/ゴリラの場合、PD22ピクボアキャブレターキット(A5マニホールド)との併用はコックとチューブ差込口が近くなりますのでチューブの取り回しを考慮して下さい。車両がモンキー/ゴリラの場合、VM26ピクボアキャブレターキット(A8マニホールド)との併用はコックのチューブ差込口とチョークが干渉するために出来ません。車両がゴリラの場合、VM26ピクボアキャブレターキット(2SMマニホールド)との併用はコックとチョークが干渉するために出来ません。車両がモンキー/ゴリラの148cccコンプリートEng装着車の場合、VM26ピクボアキャブレターキット(4SM2マニホールド)との併用はコックとチョークが干渉するために出来ません。

~ 特 徴 ~

弊社製フューエルコックType 1(03 03 001)や、ノーマルと比較し、吸入口、内部通路、ユニオン口径がそれぞれ大きく燃料の流量を増加させます。ユニオン内径が大きいキャブレター(PE28:約4mm、VM26:約3.8mm、CRmini:約4mm)に特に有効的です。取り付けナットサイズはM14ピッチ1.0で、本体にはストレーナが付いています。ユニオンのサイズに合ったフューエルチューブ、クリップが付属しています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

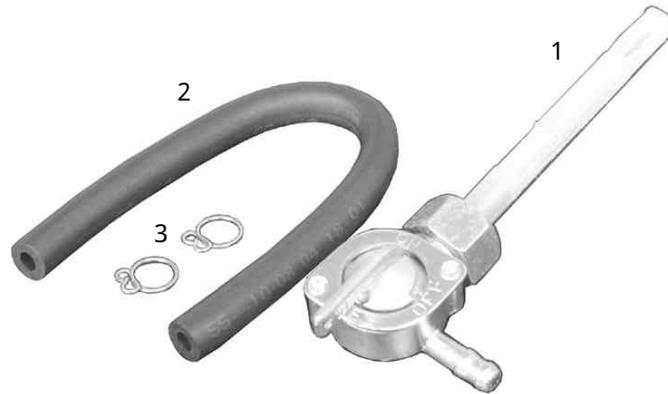
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	フューエルコック	1		
2	フューエルチューブ 200mm	1	00-00-0353	1
3	チューブクリップ	2		2

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

フューエルタンクからガソリンを抜き、フューエルコックをOFFにし、フューエルコックを取り外します。

フューエルコックをフューエルタンクに取り付けます。

フューエルコックの方向、フューエルチューブの長さを調整します。

フューエルコックを指定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：6N・m(0.6kgf・m)



フューエルチューブをフューエルコック、キャブレターに取り付け チューブクリップを取り付けます。

フューエルタンクにガソリンを入れコックをONにし、各部からのガソリン漏れの有無を確認します。

(コックをONのまま長時間放置しないで下さい)

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>